

令和 7年度予算見積調書

課室名：職員健康支援課

担当名：厚生担当

内線：2462

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P4	別所沼会館管理費			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	職員衛生管理費		
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築		SDGsゴール 8, 12
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興		SDGsターゲット 8-1, 8-2, 8-3, 8-4
1 事業概要 職員の福利厚生の増進を図るため、別所沼会館の適正な維持管理を行うとともに、建物の老朽化が進み、職員のニーズも低下していることから、会館施設の新たな利活用について検討する。 ア 別所沼会館改修工事負担金 2,000千円 イ 別所沼会館利活用検討事業費 52,036千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 別所沼会館改修工事負担金 2,000千円 別所沼会館は共済組合が行政財産使用許可を受け組合員の宿泊施設として営業している。共済組合が行う改修工事等の一部を負担金として共済組合に交付するものである。なお、負担金の額は、共済組合が県に支払う行政財産使用料の額を上限とする。 イ 別所沼会館利活用検討事業費 52,036千円 別所沼会館は、さいたま市営別所沼公園内に設置されており、公園利用者や近隣住民が安全に利用できる環境整備が必要となることから、老朽化が進む会館建物の利活用について検討する。 (2) 事業計画 令和7年度 別所沼会館の建物設備の状況により必要な修繕を実施 老朽化が進む建物設備の利活用について検討 令和8年度～ 会館建物の利活用方針の決定と必要な取組の実施 (3) 事業効果 別所沼会館を適正に維持管理することにより、快適な利用環境が整備され職員の福利厚生の増進が図られる。老朽化が進む建物の利活用方針を定めることにより、公園利用者等が安全に利用できる環境の整備が可能となる。 【活動指標(アウトプット)】 施設の維持管理コスト縮減と別所沼公園との一体的な整備 【成果指標(アウトカム)】 会館施設等が別所沼公園と一体的に利用され、地域で親しまれる憩いの場となる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 公園の運営主体であるさいたま市との連携を図る。 (5) 前年度からの変更点 別所沼会館建物の利活用に係る検討の実施						
2 事業主体及び負担区分 ア (県1/2以下、共済組合1/2以上) イ (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比	
		使用料・手数料	県 債							
決定額	54,036	2,000	7,000					45,036	52,036	
前年額	2,000	2,000						0		

事業内訳書

事業名	別所沼会館管理費		
単位事業名	別所沼会館改修工事負担金	予算額	2,000千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	2,000	0	行政財産使用料 建物
合計	2,000	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	2,000	0	別所沼会館改修工事負担金
合計	2,000	0	

単位事業名	別所沼会館利活用検討事業費	予算額	52,036千円
-------	---------------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	7,000	7,000	県有施設整備事業債
一般財源	45,036	45,036	

単位事業名	別所沼会館利活用検討事業費	予算額	52,036千円
-------	---------------	-----	----------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	52,036	52,036	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	2	2	会館建物及び敷地の利活用に係る事務費
委託料	52,034	52,034	会館建物及び敷地の利活用に係る調査費
合計	52,036	52,036	